

別表第二号の三第1 簡易無線局(パーソナル無線を除く。)、構内無線局、陸上移動局、携帯局及び船上通信局の無線局事項書及び工事設計書の様式(第4条、第12条関係)

1 1枚目

無線局事項書及び工事設計書										※ 整理番号					
1 申請(届出)の区分		<input type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 再免許		2 無線局の種別コード		3 免許の番号		4 無線局の数		5 欠格事由		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
6 開設、継続開設又は変更を必要とする理由								8 希望する運用許容時間							
7 氏名又は名称 申請(届出)者名等	法人団体の別		法人又は団体						9 工事落成の予定期日		<input type="checkbox"/> 日付指定: _____ <input type="checkbox"/> 予備免許の日から _____ 月目の日 <input type="checkbox"/> 予備免許の日から _____ 日目の日				
	<input type="checkbox"/> 法人		フリガナ						10 免許の年月日						
	<input type="checkbox"/> 団体		コード [_____]		個人又は代表者名				11 免許の有効期間						
	<input type="checkbox"/> 個人		姓 フリガナ		名 フリガナ		12 希望する免許の有効期間		13 最初の免許の年月日						
住所		フリガナ		都道府県—市区町村コード [_____]		郵便番号		—		電話番号					
15 無線設備の設置場所又は常置場所		フリガナ		都道府県—市区町村コード [_____]		船舶名		フリガナ		主たる停泊港又は定置場		17 無線局の目的コード		18 通信事項コード	
												□従たる目的			
16 移動範囲		基本コード [_____]		付加コード [_____]						19 識別信号		20 通信の相手方			
		基本コード [_____]		付加コード [_____]											
21 電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力															
工事設計書(その1) (検定合格機器又は適合表示無線設備を使用する場合に限る。)															
22 送信機						23 空中線									
ATIS 番号		検定番号		技術基準適合証明番号		製造番号		空中線型式等			高さ(m)		利得(dBi)		
								基本コード		付加コード		偏波面コード			
24 附属装置						25 その他の工事設計									
コード		記載部		コード		記載部		コード		記載部		□ 法第3章に規定する条件に合致する。			
26 備考															

2 2枚目(検定合格機器又は適合表示無線設備を使用する場合以外の場合に限る。)

工事設計書(その2)				27 無線局の区別		(局分)		※ 整理番号		
28 送信機										
通信方式コード	通信路数	ATIS番号	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲			定格出力(W)	低下させる方法コード	低下後の出力(W)	変調方式コード	製造番号
29 空中線				30 給電線等			31 空中線系に関するその他の事項			
空中線型式等			高さ(m)	利得(dBi)	給電線損失(dB)	共用器損失(dB)	その他損失(dB)	<input type="checkbox"/> 構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。		
基本コード	付加コード	偏波面コード								
32 附属装置						33 その他の工事設計		34 添付図面		
コード	記載部		コード	記載部		<input type="checkbox"/> 法第3章に規定する条件に合致する。		<input type="checkbox"/> 無線設備系統図		
35 備考										

短

辺

長

辺

(日本工業規格A列4番)